

将来は看護師になりたい



安達絵美さん（根雨）

今は静岡で看護について学んでいます。将来は今学んでいることが生かせるよう看護師になりたいです。まだ学生なので学問と始めたバドミントンを両立させがんだりしたいです。久しぶりに仲間と出会い、変わら

ない笑顔でうれしかったです。町に子どもから大人まで楽しめるスポーツ施設ができれば、もっと交流の輪が広がり活気が出ると思います。

新成人インタビュー

母に感謝、頼られるように

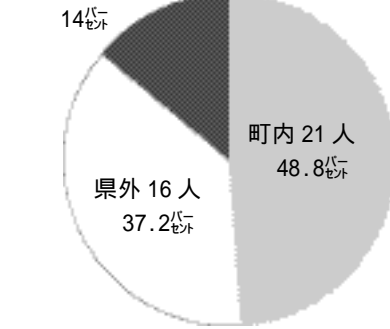


田代高浩さん（黒坂）

鳥取市の養護学校で事務をしています。今年から勤めるようになり、仕事にもようやく慣れました。学生時代には母に迷惑ばかりかけていたので、社会人になったからには頼られるようになりたいです。ここまで育

ててもらって感謝しています。好きな言葉は「好きな言葉は「臥薪嘗胆」。自分の目標を達成するために、どんな困難にも負けないで進んでいきたいです。」

現在の住所は



現在の住所を聞いてみると、町内が21人（48・8パーセント）、県外が16人（37・2パーセント）、町外の県内在住者は6人（14パーセント）でした。

町内に

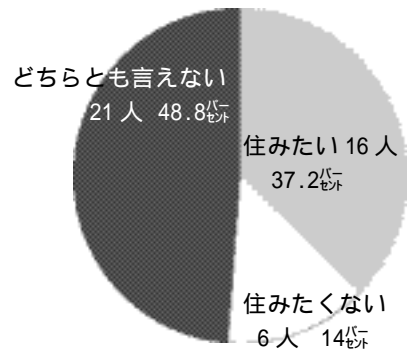
住んでいる人49人

将来は日野町に住みたいと思う37人

住みたい人16人（37・2パーセント）、どちらとも言えないが21人（48・8パーセント）、住みたくない人は6人（14パーセント）で、「希望する仕事があれば帰りたい」と話す若者が多くいました。

「郡内の求人、建設業や医療社会福祉などのサービス業が中心となっていますが、

将来日野町に住みたいか



雇用状況は極めて厳しいことに変わりありません。若者はより好条件の職場を求め、県外に出てしまいます。職種を選ばなければ仕事はあるのですが、「との話です。6月現在の鳥取県の有効求

人倍率は0・62倍。郡内は、さらに低い0・39倍と1倍台を下回るとても厳しい社会情勢となっています。

自慢できることは自然豊かなところ

「オシドリが飛来する」「平和さ」「滝山公園のツツジ」「川がきれいでホテルがある」など多くの若者が豊かな自然が自慢と答えました。

面積の9割を山に囲まれ、清らかな川が流れる日野町の豊かな自然を守り生かすことが必要です。

活力のあるまちに

なっけてほしい

「子どもから大人まで活力のある町」「人口が増え、発展してほしい」「仲良く助け合える町」「自然の活用」などの意見がありました。

「子どもから大人まで活力のある町」「人口が増え、発展してほしい」「仲良く助け合える町」「自然の活用」などの意見がありました。

やりたいことを

見つけてがんばる

最後に、将来の抱負や夢などを聞きました。

「結婚しても働く」「後悔しない」「日野に生きる」「やりたいことを見つけ、それに向かってがんばりたい」などのほか、博物館学芸員「公務員」「看護師」など具体的に将来なりたい職業も語ってくれました。